

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和03年12月17日

計画の名称	第 2 期 地域活性化及び防災拠点強化のための「道の駅」整備計画													
計画の期間	令和 0 3 年度 ~ 令和 0 7 年度 (5年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	熊本県,山都町,荒尾市													
計画の目標	・「道の駅」の機能強化を行うことで、道路利用者への安全で快適な道路交通環境を提供し、併せて地域活性化を図る。 ・緊急輸送道路における防災拠点としての「道の駅」の防災機能強化を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		1,532	A	1,532	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R7末
1	・対象道の駅利用者数を571千人（H29値）から628千人(R7)に10％増加			
	対象道の駅利用者数 （道の駅利用者数の増減率）＝（評価時点（H29値）の年間利用者数）／（R7の年間利用者数）	571千人	千人	628千人
2	・防災拠点の防災機能強化の推進			
	事業により実施される防災拠点整備箇所数（道の駅五木、錦 2 駅） （防災拠点整備率）＝Σ（防災拠点整備の整備済み箇所）／Σ（防災拠点整備の実施箇所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
地域活性化及び防災拠点強化のための「道の駅」整備計画から継続																

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	施設整備	(国)445(「道の駅」五木)	防災拠点化整備	五木村	■	■	■	■	■	350		-	
	A01-002	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	施設整備	(国)219(「道の駅」錦)	防災拠点化整備	錦町	■	■	■	■	■	300		-	
	A01-003	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	施設整備	(国)219(「道の駅」坂本)	トイレ、駐車場等整備	八代市	■	■	■	■	■	200		-	
	A01-004	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	施設整備	(国)266(「道の駅」不知火)	トイレ、駐車場等整備	宇城市		■	■	■	■	300		-	
	A01-005	道路	一般	山都町	直接	山都町	市町村道	施設整備	(2)矢部インター線(「道の駅」仮称山都)	トイレ、駐車場等整備	山都町		■	■			112		-	
	A01-006	道路	一般	荒尾市	直接	荒尾市	市町村道	施設整備	道の駅あらお(仮称)(大島工区)	新設・道路休憩施設整備	荒尾市			■	■	■	270		-	
												小計						1,532		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						1,532		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	64	27			
計画別流用増 減額 (b)	53	0			
交付額 (c=a+b)	11	27			
前年度からの繰越額 (d)	0	11			
支払済額 (e)	1	11			
翌年度繰越額 (f)	63	27			
うち未契約繰越額(g)		0			
不用額 (h = c+d-e-f)	-53	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	令和2年7月豪雨の災害復旧工事等が優先となり、繰越が生じているため				